



Wakate News Letter vol 09

2009.4.2 発行

1. 活動報告

1) 学内セミナー (09年3月)

波田一誠、丹羽隆介

演題: 「線虫 *C. elegans* の核内受容体 nhr-25 は新規の発生タイミング遺伝子である」 (2008年度RIC研究発表会)

日付: 2009年3月18日、

会場: 筑波大学アイソトープ総合センター

2) 業績 (09年3月)

<原著論文>

Wei Z, Yaguchi J, Yaguchi S, Angerer RC, Angerer LM

The sea urchin animal pole domain is a Six3-dependent neurogenic patterning center.

Development (2009) 136:1179-1189

<学会発表・招待講演>

三浦謙治、Jiyoung Lee, Jing Bo Jin, Chan Yul Yoo, 三浦友子, Paul M. Hasegawa

第50回日本植物生理学会

演題: 「ABI5のSUMO化によるアブシジン酸シグナルの調節」 (口頭発表)

日付: 2009年3月 名古屋 (名古屋大学)

会場: 名古屋 (名古屋大学)

太田賢、Paul M. Hasegawa, 三浦謙治

第50回日本植物生理学会

演題: 「セリン残基のICE1活性化における役割」 (口頭発表)

日付: 2009年3月

会場: 名古屋 (名古屋大学)

波田一誠、長谷川潤、金保安則、Frank J. Slack、丹羽隆介

日本農芸化学会 2009年度大会

演題: 「線虫 *C. elegans* の let-7 microRNA 発生タイミング経路に関わる新規遺伝子の同定と機能解析」

日付: 2009年3月27~29日

会場: マリンメッセ福岡

松谷武嗣、丹羽隆介、葛西真治、富田隆史、三田和英、片岡宏誌

日本農芸化学会 2009年度大会

演題: 「昆虫前胸腺におけるエクジソン生合成酵素遺伝子の探索」

日付: 2009年3月27~29日

会場: マリンメッセ福岡

丹羽隆介、並木俊樹、伊藤克彦、河岡慎平、粥川琢己、伴野豊、藤本善徳、重信秀治、小林悟、嶋田透、勝間進、篠田徹郎

第53回日本応用動物昆虫学会大会

演題: 「前胸腺でのエクジソン生合成に必須の役割を担う新規酵素の同定」

日付: 2009年3月28日

会場: 北海道大学・高等教育機能開発総合センター

田原美智留, Syed Bilal Andrabi, 木下タロウ, 永宗喜三郎

第78回日本寄生虫学会大会

演題: 「トキソプラズマ感染における宿主細胞側GPIアンカーの与える影響」

日付: 3月28日

会場: 法政大学、東京

<シンポジウムオーガナイザー>

丹羽隆介、篠田徹郎

第53回日本応用動物昆虫学会大会シンポジウム

演題: 「第1回昆虫ホルモン談話会~幼若ホルモンとエクジソンの生理機能研究の新展開~」

日付: 2009年3月29日

会場: 北海道大学・高等教育機能開発総合センター

3) 外部資金獲得状況 (09年3月)

▼その他外部資金財団等

三浦謙治

<日本学術振興会 平成21年度国際学会等派遣事業第1期>
(旅費に合わせて算定されるため、直前まで未定)

丹羽隆介

<稲盛財団 2009年度(平成21年度)研究助成>

「昆虫の適応的発達を制御する前胸腺刺激ホルモン受容体の解明」

100万円

4) 若手運営調整委員会よりお知らせ

○若手分子医学クラスシリーズ(冬季シリーズ)記録 (3月)

▽がんの生物学クラス (担当: 鈴木裕之)

第6回 3/7 ・Cytoplasmic Signaling Circuitry Programs
Many of the Traits of Cancer

第7回 3/14 ・Tumor Suppressor Genes

▽リガンド結合の定量的解析クラス (担当: Damien Hall)

~今季の「リガンド結合の定量的解析クラス」は全て終了しました~

▽分子・細胞医学クラス (担当:長谷川潤)

第9回 3/14

- ・ユビキチン分解系と神経
- ・N-acylphosphatidylethanolamine, a gut-derived circulating factor induced by fat ingestion, inhibits food intake (Cell)

第10回 3/21

- ・小胞体ストレスシグナル
- ・APP binds DR6 to trigger axon pruning and neuron death via distinct caspase (Nature)
- ・Pin1 down-regulates transforming growth factor- (TGF-) signaling by inducing degradation of smad proteins (J Biol Chem)

～今季の若手分子医学シリーズは全て終了しました。4月18日より2009年度春季シリーズがスタートします。～

▽先端生物科学セミナー

平成20年度 第8回 先端生物科学セミナー

永宗 喜三郎

演題:「トキソプラズマ原虫と植物ホルモン」

日付:2009年3月18日

会場:生物農林学系棟A106

対象:生命環境科学研究科生物科学専攻必修科目

平成20年度 第8回 先端生物科学セミナー

杉山 智康

演題:「細胞を観る」

日付:2009年3月18日

場所:総合研究棟A棟A111

対象:生命環境科学研究科生物科学専攻必修科目

今後の予定

4/22:丹羽助教、谷口助教

2. スケジュール (09年4月)

2日 (Thu) 11:00 - 12:00

振興調整費合同会議 @総合研究棟D-115

～ 6日 (Mon)

春季休業

7日 (Tue)

入学式

8日 (Wed) ～ 9日 (Thu)

新入生オリエンテーション

14日 (Tue) 14:00 -

若手研究者育成推進特別セミナー

3. 事務連絡

○ 東京農工大学柴田教授若手イニシアティブ訪問

日時:3月16日(月) 13時30分より

場所:総合研究棟D 311室

東京農工大学 若手研究支援室長 柴田治呂教授 大学戦略本部 戦略企画室 研究担当係長 阿部涼氏が、来訪されました。白岩教授・澁谷教授・大根田教授・松崎機構推進係長・岩佐若手支援室長と懇談後、若手研究者の研究室訪問をされました。

○ 人事 (1)

4月1日より、若手研究者運営調整委員会委員長・副委員長・書記が下記の通り交代となりました。

委員長:西丸広史 副委員長:三浦謙治 書記:鈴木裕之

○ 人事 (2)

3. 31付退職 助教 永宗喜三郎

4. 1付採用 奥脇研究室研究員 早乙女 愛

4. 1付採用 Hall 研究室研究員 根本 舞

4. 1付採用 八田研究室研究員 植田 高寛

4. 1付採用 若手支援室非常勤 根本 洋子

○ 平成21年度科学研究費補助金公募スケジュール

＜生命環境科学研究科 (生物・応生)＞

「若手研究スタートアップ」(公募研究)

4月15日(水) 理由書等の提出締切 (公募要領1頁「2応募資格」②又は③の該当者)

4月20日(月) 支援室(研究支援)点検・照査用 (電子申請システムの完了ボタンを押さないで下さい。)

4月22日(月) 返却

5月7日(木) 支援室(研究支援)締切 電子申請システム **確認完了・提出**処理を行い、必要部数を提出して下さい。

＜数理工学科学研究科 (物質)＞

「若手研究スタートアップ」(公募研究)

5月1日(月) 支援室(研究支援)点検・照査用

＜人間総合科学研究科 (医学)＞

「若手研究スタートアップ」(公募研究)

4月20日(月) 17時 理由書等の提出締切 (公募要領1頁「2応募資格」②又は③の該当者)

4月20日(月) 17時 支援室(研究支援)点検・照査用

4月21日(火) 返却

4月27日(月) 17時 支援室(研究支援)締切 電子申請システム **確認完了・提出**処理を行い、必要部数(2部)を提出して下さい。

Wakate News Letter vol09 [平成21年4月号]

編集・発行:若手研究者運営調整委員会

*当ニューズ・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。
連絡先:若手支援室 担当 古堅 furugen@sec.tsukuba.ac.jp